

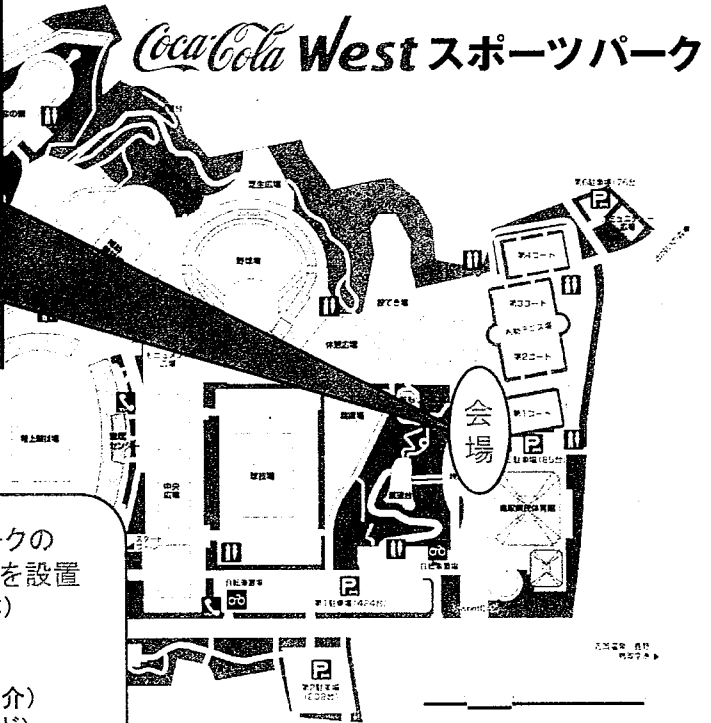
# 事業説明シート

事業名	食のみやこ鳥取県フェスタ等開催事業		担当部	農林水産部
			担当課	農政課
実施根拠	食のみやこ鳥取県フェスタ実行委員会規約	開始年度	昭和37年度	
事業概要	目的等	<p>【背景】 食のみやこ鳥取県フェスタは昭和37年から開催され、「鳥取県農業祭」、「鳥取県農林水産祭」等と変遷しつつも、県内農林水産物及びその加工品に広く接することのできる食のイベントとして特に県東部地区で定着し親しまれている。</p> <p>【目的】 ○県民の農林水産物への理解を深め、地産地消を推進する。 ○県外に鳥取県の農林水産物をPRすることで、地域の特産物及び地場産業振興を図り、県内農林水産物の生産・販売拡大を促進する。 ○県内の優秀経営農林水産業者を表彰し、技術改善、経営発展への意欲の高揚を図る。</p> <p>【成果目標】 ○県産農林水産物の県内外へのPR。また、6次産業化など新たな特産品の県内知名度を高め、県民の支持を得る環境として、多数の来場者が見込まれるイベントである。 ○農林水産業各分野より優秀な経営者、功労者、優秀集落営農組織、未来を担う青年農林水産業者、いきいき農林水産業者、いきいき農林水産業組織を毎年40個人及び団体を知事表彰し、特に優秀な経営者には、農林水産大臣賞を授与する。</p> <p>【県が実施しなければならない理由】 事業主体は、「食のみやこ鳥取県フェスタ実行委員会」であるが、市町村、農業、漁業、林業の枠を超えた全県的なイベントであり、これまでの歴史的経過も踏まえ、食のみやこ鳥取県を推進する役割を担う県が中心となって対応し事務局も担当する。</p>		
	対象 (サービス受給者)	鳥取県民及び県外からの来場者		
	事業内容 (手段・手法)	<p>1 食のみやこ鳥取県フェスタの開催 (3,500千円) ・県負担金による会場設営、オープニングセレモニー、シャトルバスの運行、新聞折込など事前告知</p> <p>2 食のみやこ鳥取県フェスタ事務局業務委託費 (2,468千円) ・出展者リスト作成、小間配置・備品等調整、運営マニュアル、会場インフラ等の調整</p> <p>3 表彰式典 (485千円) ・被表彰者パネル作成 (パネルは、食のみやこフェスタ会場及び表彰式典にて展示) ・被表彰者記念品等購入費</p> <p>4 全国農林水産祭表彰行事 (330千円) ・全国農林水産祭表彰行事参加費</p>		
	目的達成に向け、上記の手段・手法を選択した理由	<p>1 食のみやこ鳥取県フェスタの開催 ・県産農林水産物の試食・販売を通して直接消費者へPRし、認知度を高めることができる場、また、県内外へ「食のみやこ鳥取県」の情報発信を行う場として有効。</p> <p>2 優秀農林水産業者等表彰 ・農林水産大臣表彰、知事表彰等を行い取組みを称えPRすることにより農林水産業の技術改善や経営発展への意欲の高揚、地域の活性化につながる。</p>		
事業の実施方法 (国、市町村などを含めて、当該事業を進める上での手続きを記載) ※フローチャート式による記載も可	<p>1 食のみやこ鳥取県フェスタ ①農業団体と県、市町村による実行委員会において開催内容の決定 (3月) ②市町村、農林水産業団体等の出展者募集、業務委託業者の選定 (6月) ③出展者の決定及び小間配置、各種届出業務 (都市公園占用許可、営業類似行為開設届等) (10月) ④レンタル備品等の調整・請求、賠償保険の加入 (10月) ⑤フェスタ運営調整 (出展者、警察、公園管理者、業務委託業者など) (11月) ⑥フェスタ開催 (11月)</p> <p>2 優秀経営農林水産業者等表彰 ①農林水産祭参加及び農林水産大臣賞状申請 (4月) ②市町村、農林水産業団体に被表彰者の推薦について通知 (6月) ③推薦内容の確認及び優秀経営農林業者の現地調査 (8月) ④審査会を開催し被表彰者の決定 (9月) ⑤知事公邸において表彰し、農林水産部長との意見交換会を開催 (10月)</p>			
25年度 予算額	事業費	6,783千円 (財源内訳)	国庫支出金	一般財源 6,783
	トータル コスト	12,344千円 [正職員: 0.7人、非常勤職員: 人]		
決算額	年度	事業費	国庫支出金	一般財源
	24年度	5,981千円 (財源内訳)		5,981千円
	23年度	4,239千円 (財源内訳)		4,239千円
	22年度	5,290千円 (財源内訳)		5,290千円

<p>これまでの 事業実績</p>	<p>○食のみやこ鳥取県フェスタ及び優秀経営農林水産業者等表彰行事          ・昭和37年度から開催し、平成24年度で51回の開催          ・近年では、平成19年度「全国和牛能力共進会」、平成21年度「日本のまつり・2009鳥取」、平成23年度「全国豊かな海づくり大会鳥取大会」など全国イベントと同時開催し、連携、相乗効果により県内外へ食のみやこ鳥取県を大いにアピールすることができた。</p>				
<p>主な活動実績 (活動量の指標)</p>	<p>活動指標名</p>	<p>単位</p>	<p>22年度</p>	<p>23年度</p>	<p>24年度</p>
	<p>食のみやこ鳥取県フェスタの開催</p>	<p>回</p>	<p>1</p>	<p>1</p>	<p>1</p>
	<p>優秀経営農林水産業者等表彰</p>	<p>回</p>	<p>1</p>	<p>1</p>	<p>1</p>
<p>主な成果実績 (目的の達成度を図る物差し)</p>	<p>成果指標名</p>	<p>単位</p>	<p>22年度</p>	<p>23年度</p>	<p>24年度</p>
	<p>食のみやこ鳥取県フェスタ来場者数</p>	<p>人</p>	<p>28,000</p>	<p>52,000</p>	<p>28,000</p>
	<p>食のみやこ鳥取県フェスタ出展団体数</p>	<p>団体</p>	<p>28</p>	<p>31</p>	<p>29</p>
	<p>優秀経営農林水産業者等表彰</p>	<p>人・団体</p>	<p>35</p>	<p>32</p>	<p>44</p>
<p>事業の自己評価 (今後の方向性、課題等)</p>	<p>○「食のみやこ鳥取県フェスタ」については、県内農林水産物及びその加工品に広く接することのできる食の一大イベントとして特に県東部地区で定着し、親しまれてきているとともに食のみやこ鳥取県の推進や拡大につながっている。しかしながら昭和37年の開催から50年を経過し、各地区での類似イベントやJAによる農産物直売所が増加し、県民が直接県産農産物と接する機会が増えたことなどから、平成26年度以降のフェスタの開催方法やあり方について再検討することをフェスタ実行委員会で決定。現在、構成団体や市町村などに意向調査をしており、この結果もふまえて秋に方針決定する予定。</p> <p>○優秀経営農林水産業者等表彰は、農林水産業者の励みとなる行事であり引き続き実施する方向。</p>				
<p>特記事項</p>					

※シートは2ページにわたっても可

# 食のみやこ鳥取県フェスタ概要

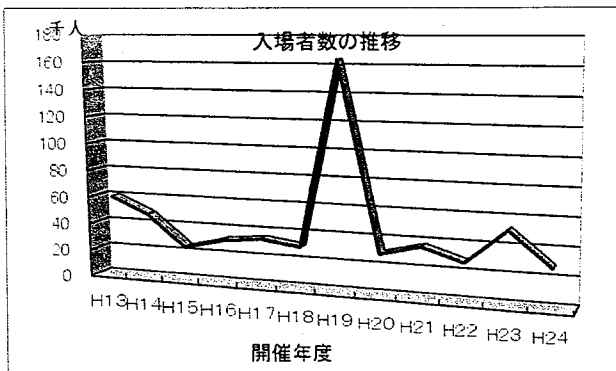


会場はコカ・コーラウエストスポーツパークの  
メインエントランスに約120張りのテントを設置

- ◆大地と海の恵みエリア(農林水産業団体)
- ◆鳥取の味・交流エリア(B1グルメ等)
- ◆ふるさと自慢エリア(市町村地元グルメ)
- ◆啓発展示エリア(試験研究、新技術の紹介)
- ◆その他イベント(木工教室、ペット相談など)

フェスタ 入場者数の推移 《 H14～H24 》

年度	日程	出展者数	入場者数(人)			特記事項
			初日	2日目	合計	
H14	11/2~3	112	18,000	30,000	48,000	共催イベント「国民文化祭」
H15	11/8~9	62	15,000	10,000	25,000	体育館アリーナでの開催廃止
H16	11/13~14	61	17,000	15,000	32,000	同時開催：全日本卓球大会
H17	11/12~13	44	15,000	20,000	35,000	
H18	11/11~12	36	12,000	19,000	31,000	
H19	10/11~14	26	97,581	66,229	163,810	全国和牛能力共進会
H20	11/8~9	30	11,000	19,000	30,000	
H21	10/10~11	30	18,000	19,000	37,000	共催イベント「日本のまつり・2009鳥取」
H22	9/11~12	28	12,000	16,000	28,000	倉吉市で開催
H23	10/29~30	31	25,000	27,000	52,000	全国豊かな海づくり大会鳥取大会
H24	11/10~11	29	22,000	6,000	28,000	みんなのエコフェスタinとっとり同時開催(10日) ※2日目強風により開催時間を短縮



食のみやこ鳥取県フェスタ新聞折込チラシによる広告

県東部 一円65,000部

おいしさ満点！とっとりブランド

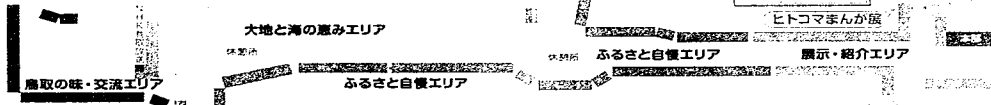
# 食のみやこ鳥取県

同時開催 **みんなのエコフェスタ in とっとり**

11/10(土) 10:00~16:00 鳥取県民体育館(メインアリーナ)

会場 **コカ・コーラウエストスポーツパーク**  
鳥取県立布勢総合運動公園内(県民体育館周辺)

10月10日(土) 10時~16時



平成24年度 食のみやこ鳥取県フェスタ出店団体・企業

- 鳥取の味・交流エリア**
  - 米がいたさかいはなほ 鳥取県米学会
  - 米がいたさかいはなほ 鳥取県米産者協議会
  - 米がいたさかいはなほ 鳥取県米産者協議会
  - 鳥取県米産者協議会
  - 鳥取県米産者協議会
- ふるさと自慢エリア**
  - 鳥取市 鳥取市観光協会
  - 鳥取市 鳥取市観光協会
  - 鳥取市 鳥取市観光協会
  - 鳥取市 鳥取市観光協会
  - 鳥取市 鳥取市観光協会
- 展示・紹介エリア**
  - 鳥取県立布勢総合運動公園
  - 鳥取県立布勢総合運動公園
  - 鳥取県立布勢総合運動公園
  - 鳥取県立布勢総合運動公園
  - 鳥取県立布勢総合運動公園

当日配布用チラシ  
・各エリア図面および出展業者、団体一覧

出展業者	出展業者	出展業者	出展業者
鳥取県米産者協議会	鳥取市観光協会	鳥取県立布勢総合運動公園	鳥取県立布勢総合運動公園
鳥取県米産者協議会	鳥取市観光協会	鳥取県立布勢総合運動公園	鳥取県立布勢総合運動公園
鳥取県米産者協議会	鳥取市観光協会	鳥取県立布勢総合運動公園	鳥取県立布勢総合運動公園

フェスタ会場(平成23年度)  
「全国豊かな海づくり大会」、「自然のめぐみ感謝祭(鳥取市)」と共同開催



会場入口のエアアーチ

オープニングより多くの来場者  
初日: 25,000人  
2日目: 27,000人



**フェスタ会場(平成24年度)**  
 「みんなのエコフェスinとっとり」と共同開催



◆自転車による発電でお菓子づくり

オープニングより多くの来場者  
 初日: 22,000人  
 2日目: 6,000人

◆天ぷら油の回収  
 ◆電気自動車の試乗

**会場内の展示・イベント**



親子木工教室



出展者による  
PRコーナー



ゆるキャラと記念撮影



イノシシ汁、  
カニ汁  
の無料配布

# 優秀経営農林水産業者等表彰行事

